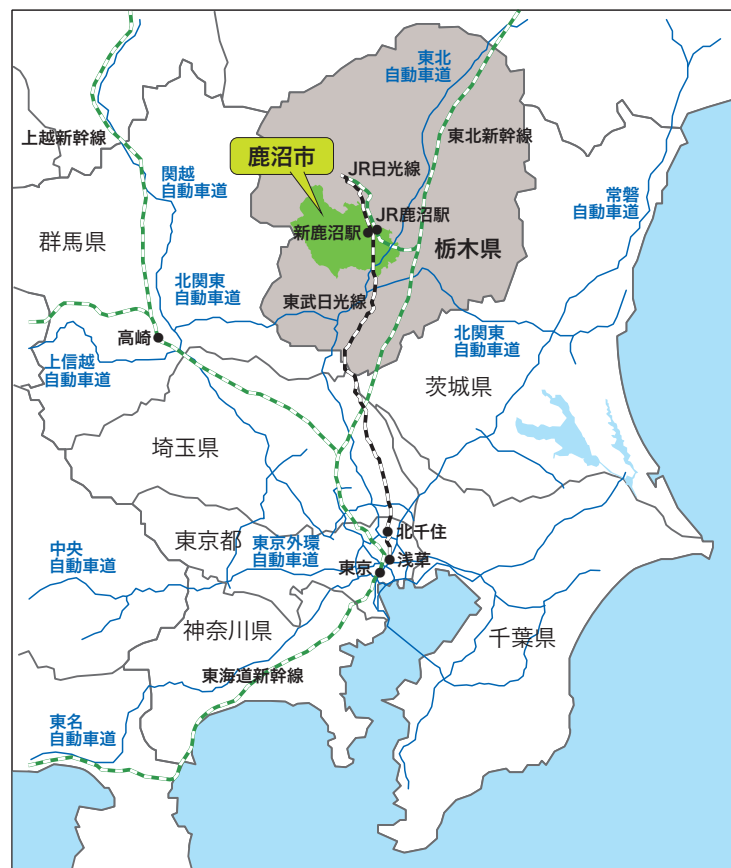




病院概要

- 名 称 上都賀総合病院
- 創 立 昭和10年7月20日
- 病床数 352床
内訳：一般302床
(緩和ケア7床、地域包括ケア病床48床含)
精神 50床
- 所在地 〒322-8550 栃木県鹿沼市下田町1-1033
- 診療科目 内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、心療内科、リウマチ科、内分泌代謝内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科、救急科、歯科口腔外科
- 特 色 【各種指定・認定】
救急告示病院、二次救急医療病院群輪番制病院、へき地医療拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、脳卒中地域拠点医療機関、脳卒中専門医療機関、肝疾患専門医療機関、栃木県災害拠点病院、栃木県DMAT指定病院
臨床研修病院、日本医療機能評価機構認定病院
【実習病院】
国際医療福祉大学、マロニエ医療福祉専門学校、国際ティビシィ看護専門学校、宇都宮市医師会看護専門学校、鹿沼市消防本部、上都賀郡市医師会附属看護学校

最寄り駅と交通機関

- JR日光線にて・・・JR鹿沼駅下車バス10分
- 東武日光線にて・・・新鹿沼駅下車徒歩15分
- 東北自動車道・・・鹿沼I.C. より車で15分

<http://www.kamituga-hp.or.jp/>

上都賀厚生農業協同組合連合会
上都賀総合病院

〒322-8550 栃木県鹿沼市下田町1丁目1033番地
TEL:0289-64-2161 FAX:0289-64-2468



上都賀厚生農業協同組合連合会
上都賀総合病院



鹿沼の地に最新の医療施設を配置し
地域保健・医療の充実、よりよい医療サービスの提供に努めます

新病院 設計方針

上都賀総合病院のミッション(基本理念)である『地域社会への貢献』、及びビジョン(近い将来ありたい具体的な姿)である『「かかりたい」「働きたい」こんな病院ナンバーワンを目指す』の実現のため、新病院は以下の3点を柱として建設しました。

① 地域環境配慮

～ 地域の核となる開かれた病院 ～

■周辺環境に配慮した親しみのある病院デザイン

- 地域住民に愛されるよう、やさし色合いの外観とし、安心感と親しみの感じられるデザイン
- 継続使用する中央診療棟との機能的な連携を考慮した建物の配置。

■歩行者、自動車のアクセスしやすい来院動線

- サービス車両と一般車両を明確に導線分離し、来院者の安全性とサービスのしやすさを提供
- 一般来院者の車寄せは南側ピロティ部に計画し、深く出た上部構造によって、天候によらず病院玄関までのスムーズなアクセスが可能。

② 機能性・快適性

～ 利用者・スタッフを引き寄せるマグネットホスピタル ～

■高度・救急医療を確実に実現する部門配置

- 連携する部門の適切は配置により、救急医療をはじめとする地域の基幹病院としての諸機能を効率的に提供できる施設。

■患者・職員の効率的な動線

- 患者エリアとスタッフエリアを明確に分離し、セキュリティやプライバシーを高めた施設。

■療養環境の向上

- 看護単位の中央部にスタッフステーションを配置し、看護の効率化と患者の安心感を生む設計。
- 病室には十分なベッドサイドスペースと、医療スタッフの作業スペースを確保。
- 最上階には屋上庭園を配置し、患者・スタッフの憩いの場となるような設計。

③ 柔軟性・経済性・安全性

～ エコでサステナブルな病院 ～

■将来の医療環境の変化に柔軟に対応

- 外来の専門化、病棟の再編成、検査機器の更新など医療環境や技術の進展に伴うハード面の変化の要求に柔軟に対応できるような設計。

■LCC(ライフサイクルコスト)を低減するバランスのよいコスト配分

- 徹底した標準化やユニット化を図ることで、コスト低減と維持管理しやすい設計。

■災害に強く、機能継続できる病院

- 災害時は給水、非常用発電の備蓄等を確保し、確実なライフラインの確保を図った設計。

上都賀総合病院の基本理念

— 地域社会への貢献 —

私たちは、地域住民の総合病院として保健・医療・福祉活動を介して、地域社会の発展に貢献します。

基本方針

- 一、患者さんの立場を尊重し、倫理・精神面へ配慮します。
- 一、安全な医療を確保し、患者さんに信頼される医療を行います。
- 一、常に、医療の質の向上に努めます。
- 一、患者さんとより良いパートナーシップを築きます。
- 一、地域の基幹病院として、地域社会や医療機関と連携し、住民の健康増進に努めます。

【病院長メッセージ】

上都賀総合病院は昭和10年の開設以来約80年の間、栃木県西部2次保健医療圏の基幹病院として「地域社会への貢献」を基本理念として今日まで発展を遂げてまいりました。

今後もこれまで以上に地域での使命を果たすため、このたび病院建物設備を一新いたしました。高度で安心安全な医療、がん診療拠点としての役割、救急医療、感染症医療、災害医療への備え、生活習慣病の予防と治療、急性期や身体合併症のある方の精神疾患および認知症医療、将来の医療ニーズへの対応などにまい進し、地域住民の健康的な生活を守りつづけることに努めてまいります。

特に『「かかりたい」「働きたい」こんな病院ナンバーワンを目指す』の実現のため、つぎの点に注力してまいります。

1. 地域環境配慮

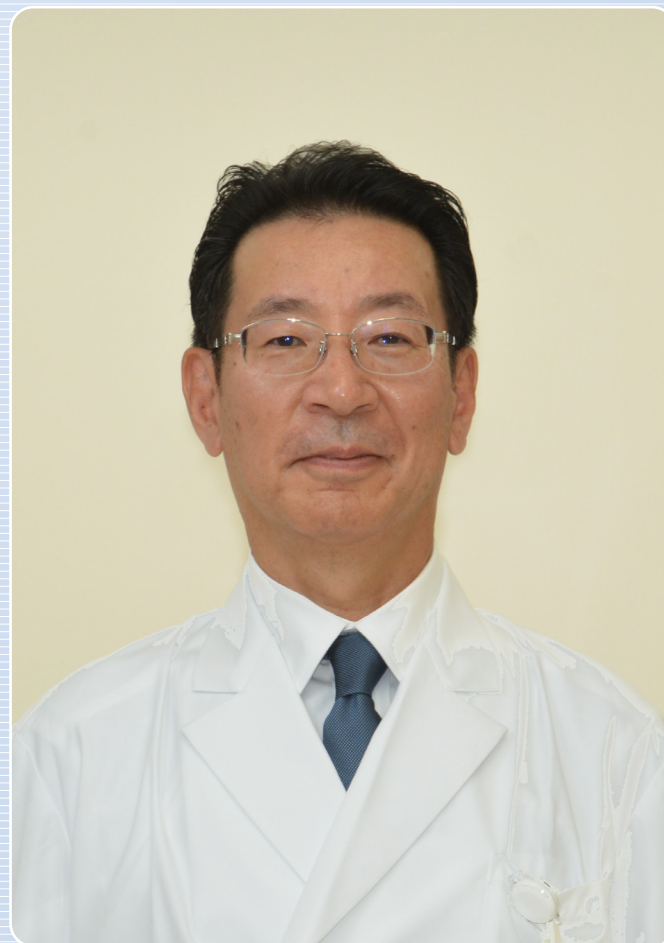
- 地域の核となり環境にも配慮する開かれた病院

2. 機能性・快適性

- 利用者・スタッフを引き寄せる魅力あふれる病院

3. 柔軟性・経済性・安全性

- 最高水準の安全・安心な医療を提供しつづける病院



上都賀総合病院
病院長

十川 康弘

木工の町鹿沼の特徴を生かした、 入院環境を第一優先に考えた病棟…

鹿沼市は、地場産業としての木工業の町として知られていますように、木目の温かさを基調とした明るい病室にしました。快適な入院療養生活ができますようスペースを十分に確保し、トイレは全室完備、広く明るいデイルームを各階に備え、患者さん及びご家族からとても喜ばれています。また洗面台は車いすでも利用しやすく、4床室洗面台には個別のミニ収納等もあり洗面具も収納でき便利になっています。さらに、安全面、感染対策面には十分配慮し、随所に工夫を凝らしています。



シャワー・トイレ付き個室



4床室

当院は県西地区の基幹病院として、最新の医療機器と医療技術を擁し、患者さんに高度な医療を提供できるよう尽力しております。



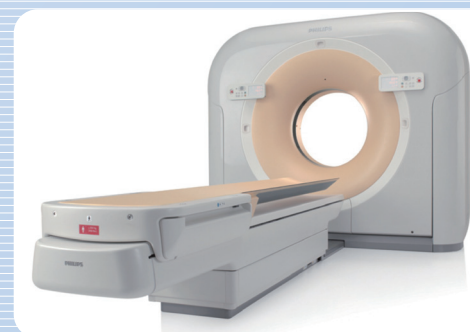
超電導磁気共鳴診断装置 (Ingenia3.0T)

【フィリップス社製】

世界初フルデジタルコイルシステム搭載の新世代最新MRIになります。全ての領域において、最高の画質を提供できます。

マンモグラフィ装置

【東芝製】



マルチスライスX線CT装置

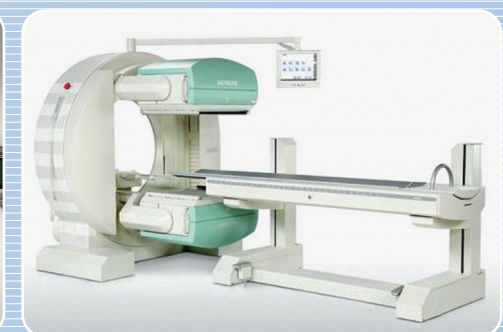
(Ingenuity Elite 128スライス)

【フィリップス社製】



放射線治療装置

【ELEKTA社製】



2検出器ガンマカメラ

【シーメンス社製】



正面玄関



総合案内



外来メインロビー(1階)



外来待合フロア



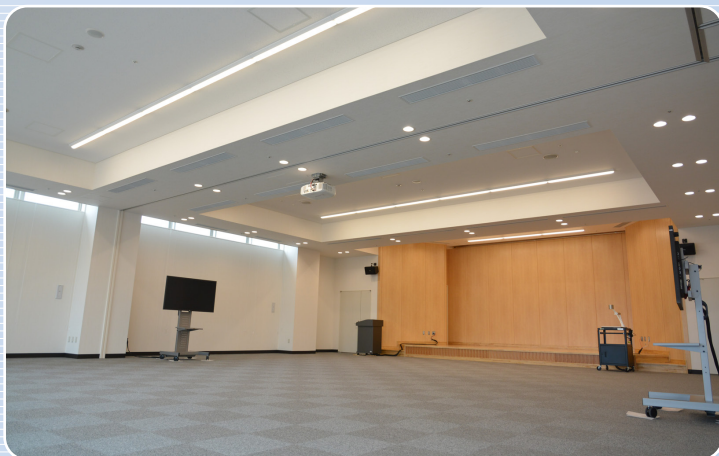
分娩室



HCU室

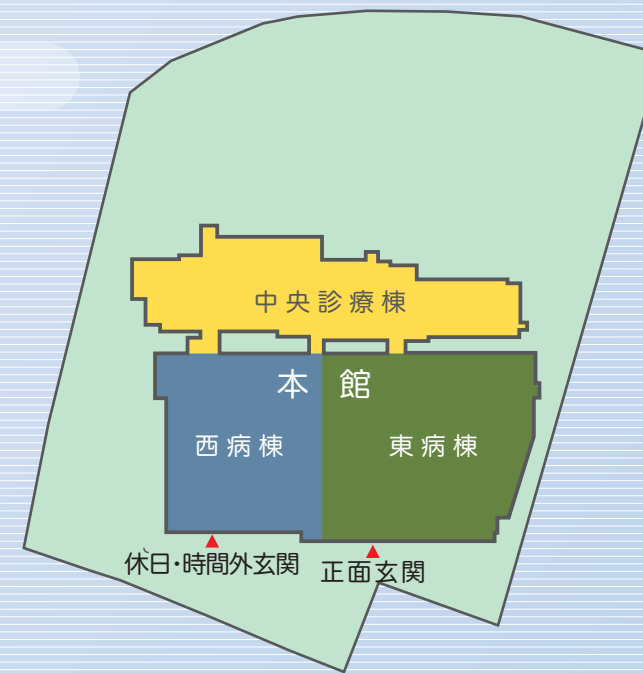


病棟デイルーム



8階スカイホール

フロア紹介



本館

8F	スカイホール	
7F	7階西病棟 751～775	7階東病棟 701～723
6F	6階西病棟 651～675	6階東病棟 601～625
5F	5階西病棟 551～572	5階東病棟 501～523
4F	4階西病棟 451～476	4階東病棟 401～427
3F	●手術室	●RIセンター ●地域交流センター ●管理部門
2F	●生理検査 ●内視鏡	*外来受付 ●形成外科 ●歯科口腔外科 ●外来化学療法室 ●糖尿病センター(栄養相談室) ●健康管理センター ●精神科作業療法室●デイケア ●訪問看護ステーションひばり *外来受付 ●産婦人科 ●脳神経外科 ●耳鼻咽喉科 ●小児科 ●泌尿器科 ●精神科 ●皮膚科 ●眼科 ●認知症疾患医療センター
1F	●放射線科外来受付 ●放射線(検査)受付 ●リハビリテーション科	●救急センター ●救急事務室 ●防災センター ●放射線検査室 ●セブンイレブン ●総合案内 ●初診 ●会計 ●入退院受付 ●患者支援センター(PFM) ●がん相談支援センター *外来受付 ●内科 ●整形外科 ●薬局 ●夜間薬局 ●採血処置室

中央診療棟

3F	●手術室	●RIセンター ●地域交流センター ●管理部門
2F	●生理検査 ●内視鏡	*外来受付 ●形成外科 ●歯科口腔外科 ●外来化学療法室 ●糖尿病センター(栄養相談室) ●健康管理センター ●精神科作業療法室●デイケア ●訪問看護ステーションひばり *外来受付 ●産婦人科 ●脳神経外科 ●耳鼻咽喉科 ●小児科 ●泌尿器科 ●精神科 ●皮膚科 ●眼科 ●認知症疾患医療センター
1F	●放射線科外来受付 ●放射線(検査)受付 ●リハビリテーション科	●救急センター ●救急事務室 ●防災センター ●放射線検査室 ●セブンイレブン ●総合案内 ●初診 ●会計 ●入退院受付 ●患者支援センター(PFM) ●がん相談支援センター *外来受付 ●内科 ●整形外科 ●薬局 ●夜間薬局 ●採血処置室